

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	愛和ホーム株式会社	代表者	松井 滋	法人・事業所の 特徴	グループホームを併設しており合同での催しや月1回のフリーマーケットを開催し地域交流を目指しています。ご利用者様やご家族様の状況、状態に応じてお泊りや利用時間の変更等、希望に添えるよう柔軟な支援を心掛けています。手作りの温かいお料理を提供する事で家庭的なぬくもりを感じていただけるよう努めています。
事業所名	小規模多機能愛和	管理者	河野 誠規		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	2人	0人	0人	1人	0人	4人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ご利用者の個々の様子が具体的に分かるよう記録に残す。文章化する事が苦手な職員も多いため、介護記録の書き方、事例等 研修や資料配布にて習得出来るようにする。	ご本人が望む生活や役割に応じた支援内容について計画的なかかわりが不足していた。日常分かった事は介護記録にあげている。介護記録の研修は実施出来ていない。	無し。	ご利用者様の「したい」事。些細な事でも職員間で共有。実現可能か体調面も含め話し合い、叶えてみる。職員が気付いた事、視点を共有する為の視点表を掲示し共有。少しの事や配慮で満足度が上がる事を理解していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	四季を感じていただけるような環境作りに取り組む。季節ごとの作品を作り事業所内に装飾を行なう。	デイサービスでは、ご利用者様と一緒に季節を感じられる作品を作り、テンポよく掲示できている。又、玄関周りにはご利用者様と季節のお花植えるなど出来ている。	良くできている。良い感じ。	デイサービス内での掲示は季節を感じられ、良い雰囲気、継続する。外気温を見ながら外での活動も取り入れていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方が気軽に介護相談等にきていただけるよう施設前の掲示板に相談受付時間等 誰が見ても分かるように掲示する。	認知症相談窓口の表示は有るが、詳細は表示出来ていなかった。	無し。	ご近所の放課後デイ2か所との交流やフリーマーケットに手芸の得意な方の作品を出し、参加するなど、地域の方との交流の機会を持って行く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のイベントに参加、散歩や外出レク等外に出る機会を増やす。	ご近所の放課後デイ2か所との交流は行っている。	無し。	地域の交流会やイベントが行われる場合、デイ担当者中心に行事に参加させて頂く。年中行事、初詣、お祭りなどにも参加させて頂く。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議の場を生きし情報交換を行い事業所として可能な限り、自治会の防災訓練や地域行事に参加交流を図る。	運営推進会議では誤薬についてのご意見を頂き、薬シートでのダブルチェック服用時のダブルチェック、ご利用者様にも確認いただく等が浸透し、その後の事故は起こっていない。	無し。	運営推進会議の場をお借りし、地域の情報や相談などに生かしていきたい。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所内での月1回の防災訓練(地震、火事、水害)を継続する。	自治会の消防活動には参加出来ていない。事業所内での月1回の避難訓練は出来ている。又、11月に炊き出し訓練を行った。	何処も運営するのは大変ですね。	事業所内での月1回の防災訓練を、継続する事で有事に対応できる力を保つ。